対象工事番号					
(支援室が記入)					

【交付様式:3-3】

空家1戸毎に1枚のシートを作成して下さい。2戸以上の空家について申請する場合はシートを追加して作成して下さい。

対象住戸概要書

本事業の対象となる改修工事を実施する「住戸」について記入してください。

1. 対象住戸の概要			枠級	良内に左詰めで訂	己入して下さい。
	(フリガナ) ○○ マンション				
名称・棟番号	○○ マンション				
部屋番号	101	改修工事前の家賃 (管理費および共益費を除く家賃)		38,000	円
改修工事前の床面積 ※小数点以下切り捨て	52 ㎡	改修工事後の床面積 ※小数点以下切り捨て		52	mỉ
改修工事前の間取り	2 DK	改修工事後の間取り		1LDI	K
改修工事前の設備の有無 ※右欄の該当するもの全てに☑チェック して下さい。	✓ 台所✓ 水洗便所✓ 浴室✓ 洗面設備	✓ 収納設備	(改修工事前に無 実績報告までに があります。	\
	主宅部分について、入居者が共同し 場合、 右欄に 図 をお願いします。	て利用する建物で、]
共同して利用す <mark>る部</mark> 分に図 チェックして下さい。	□ 居間 □ 食堂 □ 台所	□ 収納設備 □ 浴室 □	その作	也 ()
	面積が定められている場合の当該面 <mark>当該面積を記入してください。</mark>	積			m
バリアフリー性 ※改修工事前、既に対応が行われて いるもの全てに図チェックして下さい。	✓ 以下の箇所に手すりが設置で 浴室 ✓ 便所一 洗面所又は脱衣所✓ 玄関、廊下又は階段屋内の段差解消車いすで通行可能な廊下幅	(住戸内)		改修工事後の え 左記の いずれか の れていることが必	の対応 が行わ
	賃貸住宅 戸建住宅	□ 共同住宅		併用住宅	
改修工事前の用途	賃貸住宅以外 戸建住宅		_	併用住宅	
3,12 = 3,133-7,134	住宅以外			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,)
空家状況の確認	▽ 建築士による適合確認書【3	交付様式:4-5】			

[※]改修前の用途が住宅であっても、賃貸住宅ではない場合は改修後に賃貸住宅として管理する必要があります。

[※]改修前の用途が店舗・事務所等の場合は、賃貸住宅に用途変更する必要があります。この場合、賃貸住宅にするための改修工事を補助対象とすることができます。

[※]建築基準法ほか、関連法規に適合する法定手続きがなされていることが前提です。

							[3	交付様式:	3 - 4(1)]
空家毎に1:	枚のシートを	作成して下	さい。2 戸以_	上の住宅	について申請する場合	こうしょう はらし しゅうしん かんしん しゅうしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん	て作成し	して下さい。	
前であるこ 前の住戸に ください。	とが確認で 内に当該討	きる、居 设備が無い	- 室と台所の い場合、もし	/は事	務所等住宅以外	の用途の場合			
申請3	空家毎に作	「成して で	下さい。)	撮影日:平成	年	27 AL.	月	·····································
							※申請日	日の3ヶ月以内に	こ撮影した写真
	(住字):	/外の田途	まの場合は ほ			り付けてください	.)		
			きるように	全体を	撮影した写真を				
		-	台所の写真			(□ 該当設(備なし
· 所」 の原 所等の住			きるように			貼り付けて下	さい。		
	上前の対 る戸。後 一前でのなさ下のからでのからでのからでのからでのからでのからでのからでである。 中間でのからでである。 一方ののからである。 一方ののがである。 一方ののがである。 一方ののがである。 一方ののがである。 一方ののがである。 一方ののがである。 一方ののがである。 一方ののがである。 一方ののがである。 一方ののがである。 一方ののである。 一方のでる。 一方のでる。 一方のでる。 一方のでる。 一方のでる。 一方ので。 一方のでる。 一方のでる。 一方ので。 一方のでる。 一方ので。 一方ので。 一方ので。 一方ので。 一方ので。 一方ので。 一方ので。 一方ので。	正前の対象住戸写 前であることが確認で 前の住戸内には 修工事後の住戸には 申請空家毎に作 (住宅以 所等の住宅以外の)	正前の対象住戸写真(1 前であることが確認できる、居前の住戸内に当該設備が無いている。 修工事後の住戸には要件には 申請空家毎に作成して (住宅以外の用途 所等の住宅以外の用途の場	正前の対象住戸写真(1) 前であることが確認できる、居室と台所の活前の住戸内に当該設備が無い場合、もしてださい。 修工事後の住戸には要件に適合する設備 申請空家毎に作成して下さい。 (住宅以外の用途の場合は、現場の場合は、現場の事業の住宅以外の用途の場合は、現場の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の	正前の対象住戸写真(1) 前であることが確認できる、居室と台所の現況写前の住戸内に当該設備が無い場合、もしくは事 でださい。 修工事後の住戸には要件に適合する設備等を記 申請空家毎に作成して下さい。 居室の (住宅以外の用途の場合は、内部がで をするように全体を所等の住宅以外の用途の場合は、現況の用語の場合は、現況の用語の写真	正前の対象住戸写真(1) 前であることが確認できる、居室と台所の現況写真を貼り付けてく前の住戸内に当該設備が無い場合、もしくは事務所等住宅以外でださい。 修工事後の住戸には要件に適合する設備等を具備する必要が返ります。 申請空家毎に作成して下さい。 居室の写真 (住宅以外の用途の場合は、内部が確認できる写真を貼り付けてく。 (を主要のは主要性に適合する設備等を具備する必要が返ります。) 「おおおりには要件に適合する設備等を具備する必要が返ります。」 「おおいして下さい。」 「おおいしているのでは、中間では、中間では、中間では、中間では、中間では、中間では、中間では、中間	正前の対象住戸写真(1) 前であることが確認できる。居室と台所の現況写真を貼り付けてください。 前の住戸内に当該設備が無い場合、もしくは事務所等住宅以外の用途の場合 ください。 修工事後の住戸には要件に適合する設備等を具備する必要があります。 「機影目は要称して下さい。」 「撮影日: 平成 年 展室の写真 (住宅以外の用途の場合は、内部が確認できる写真を貼り付けてください。 「古室の写真 (住宅以外の用途の場合は、現況の用途(執務室等)を撮影して下され。 台所の写真 台所の写真	正前の対象住戸写真(1) 前であることが確認できる。居室と台所の現況写真を貼り付けてください。前の住戸内に当該設備が無い場合、もしくは事務所等住宅以外の用途の場合は、「ください。修工事後の住戸には要件に適合する設備等を具備する必要があります。 中請空家毎に作成して下さい。 撮影日:平成 年 ※申請 居室の写真 (住宅以外の用途の場合は、内部が確認できる写真を貼り付けてください。) 「大きない。 (住宅以外の用途の場合は、内部が確認できる写真を貼り付けてください。) 「大きない。 (全宅以外の用途の場合は、現況の用途(執務室等)を撮影して下さい。所等の住宅以外の用途の場合は、現況の用途(執務室等)を撮影して下さい。	正前の対象住戸写真(1) 前であることが確認できる、居室と台所の現況写真を貼り付けてください。 前の住戸内に当該設備が無い場合、もしくは事務所等住宅以外の用途の場合は、「該当設備だてださい。 修工事後の住戸には要件に適合する設備等を具備する必要があります。 「基彩日は必ず記入して下さい。」 「事語空家毎に作成して下さい。」 「最彩日:平成 年 月 ※申請日の3ヶ月以内に居室の写真 (住宅以外の用途の場合は、内部が確認できる写真を貼り付けてください。) 「古 空 の 写真 「古 空 の 写真を貼り付けていたさい。」 「古 空 の 写真を貼り付けていたさい。」 「古 空 の 写真を貼り付けて下さい。」 「古 の の の の は、現況の 用途 (執務室等)を撮影して下さい。」 「 」 該当設付 は い の の の の の の の の の の の の の の の の の の

								交付様式:3-	4(2)]
	空家毎に1枚	てのシートを作成して	下さい。2月	■以上の住っ	とについて申請する場	合はシートを追加し ⁻	て作成	ひて下さい。	
改修工事 改修工事	前であること 前の住戸内 てください。	に当該設備が	・ 水洗便所 無い場合、	、もしくは事	備の現況写真を則 ■務所等住宅以夕 ∶具備する必要がる	トの用途の場合(は、	「該当設備なし」 [†] 入して下さい 。	闌に☑
部屋番号	申請空家	家毎に作成して	下さい。		撮影日:平成	年		月	
		;	水洗便所の	ற写真		<u> </u>	(申請	日の3ヶ月以内に撮影 該当設備なし	
事務原	所等の住宅。 ☑修工事後 <i>₫</i>	の周辺状況が以外の用途で	が確認でる	きるように がない場	子の写真 全体を撮影した。 合は「該当設備が	写真を貼り付け	クして	て下さい。	
		のでご注意下	さい。)		る必要かあります	す。設置していた	まいを	主戸は補助対	
			さい。)	の写真	る必要かあります	す。設置していた	The street	主戸は補助対 □ 該当設備なし	

・ 工事着工前の 改修工事前であ)対象住戸写 ることが確認で E戸内に当該設	作成して下さい。2戸以上の住 真 (3) きる、洗面設備と浴室の 対備が無い場合、もしくは	現況写真を貼り付け	けてください。		
ただし、改修工		要件に適合する設備等を成して下さい。	を具備する必要があ 撮影日:平成		記入して下さい。 月	
		洗面設備の写真		** [‡]	□ 該当設備な	
		洗面設備	備の写真	Ę		
事務所等の (※改修工	住宅以外の用	状況が確認できるように 途で当該設備がない場	こ全体を撮影した写	写真を貼り付けて にし」欄にチェックし	して下さい。	
事務所等の (※改修工事	住宅以外の用 事後の対象住〕	状況が確認できるように 途で当該設備がない場	こ全体を撮影した写	写真を貼り付けて にし」欄にチェックし	して下さい。	

対象工事番号 (支援室が記入)					【交付様式:	3 – 5]
	空家毎に1枚のシートを作成し	て下さい。2戸以上の住宅	こについて申請する場合	合はシートを追加して	作成して下さい。	
改修工事 さい。(申	工前の対象住戸写真(前の対象住戸で、既に所 申請日の3ヶ月以内に撮影されていない場合、この様⊋	定のバリアフリー対応だ した写真を貼り付けで	がなされていることだ こください。)	が確認できる当意	亥部分の写真を貼り(『記入して下さい。	すけてくだ
部屋番号	申請空家毎に作成して	て下さい。	撮影日:平成	年	月	∄
すでに	対応されている内容	□ 手すり設置	i	设差解消	□ 廊下幅の確	保
箇所名		写真番号	写真は	番号を付し、撮影箇	前所を平面図に表示してく	ださい。
	ノアフリー対応」(章 ように全体を撮影した写真		肖、廊下幅の確化		周辺状況が確認	
箇所名		写真番号	写真は	番号を付し、撮影箇	「所を平面図に表示してく	ださい。
	<i>1 1</i> ′′1	Jアフリー?	なけばっつこ	写直		